■高温用放熱管組込み型
High temprature measurement type

スパイラル型放熱管
Spiral type heat dissipation pipe

フィン型放熱管
Fin type heat dissipation pipe

パイプ型放熱管
Pipe type heat dissipation

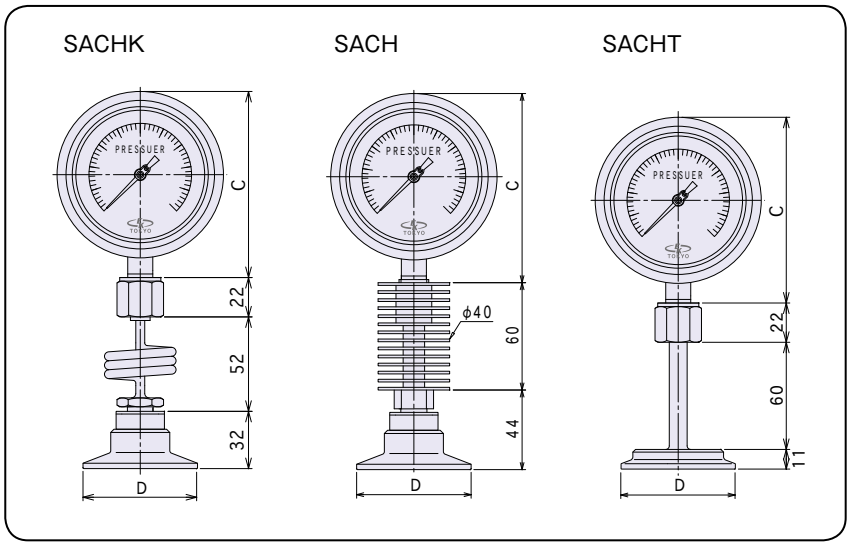
● 高温測定対策

高温度の流体を測定する際に、圧力計内封入液の膨張により生ずる指示誤差やダイヤフラム面の変形防止の対策として、放熱管を組込みます。放熱管の必要性の有無と機種は、下記の諸条件及び注意点により選定します。

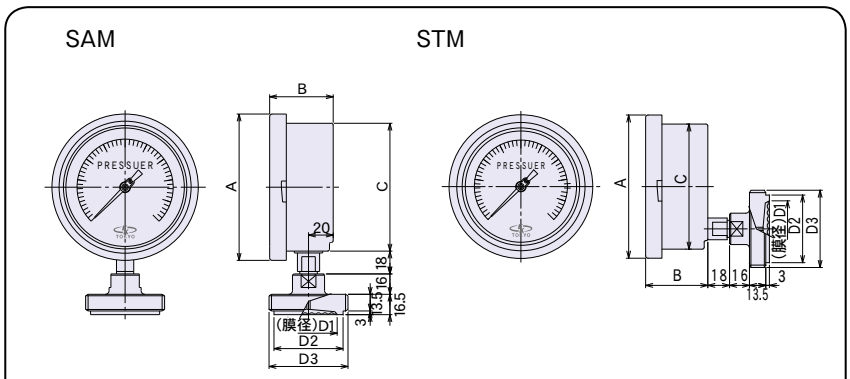
各種放熱管別使用最高温度 P.40 参照

（　）内は特に注意点です。

①通常使用温度
② CIP、SIP 時の最高温度、及び加熱時間
③ CIP、SIP 時の圧力指示精度要求の有無
④受圧部ダイヤフラム径（1S サイズ指定の場合）
④圧力範囲（低圧及び連成計、真空計）
⑤接点の有無（マイクロスイッチ型）
⑦その他特殊用途



■メール式　SAM 型
Male type



メールサイズ	D3	D2	膜径D1
1S	37.13	29.2	23
1.5S	50.65	42.7	36
2S	64.16	56.2	45

ケース	A	B	C
60φ	72	37	63
75φ	93	49	79
100φ	119	52	104